



キャリア・リソース・ラボラトリー の活動

花田光世
総合政策学部 教授
キャリア・ラボ代表



Mission

- キャリアに関する研究活動を通じ、個人の自律的かつ継続的学習を支援することによって、ラーニング・コミュニティの構築に貢献する



キャリア・セルフ・リライアンス (CSRプログラム)

- キャリア自律を啓蒙するワークショップの開発と実施
 - 米国キャリア・アクション・センターとの提携
 - 2000年より日本語版CSRプログラムを企業に提供
- キャリア・セルフ・リライアンスとは
 - 目まぐるしく変化する環境の中で自らのキャリア構築と継続的学習に積極的に取り組む、生涯にわたるコミットメント



キャリア自律をサポートする 人事システムの研究

- キャリア自律をサポートするメカニズム
 - 社内流動化の受け皿となる仕組みの整備 (自己申告制度、社内公募制度、社内FA制度など)
 - データベース、カウンセラーの育成・活用
 - マネージャー教育
- 人事担当者を対象とした勉強会 (CRL研究会)
- 個別プロジェクトでの具体的施策のつくりこみ・アドバイス

キャリア自律に関する意識調査

- 個人のキャリア自律、満足度、環境要因などの関係性を調べるアンケート調査を実施
 - 個人のキャリア自律・意識の高さと、個人のキャリア満足度・評価軸との相関を測る。
 - 環境要因（仕事・職場・会社の特性）や個人の特性と個人のキャリア自律・意識との相関を調査し、個人のキャリア自律・意識を高める条件を探る。
- 対象：CRL研究会メンバー企業14社2417名

新しいキャリアデータベースの研究開発

- 「ダイナミック・キャリア・インフォメーション・システム」
- 感性検索の技術を活用し、キャリアに関する記述的な情報をベースとする新しいジョブマッチングのメカニズム
 - 「いきいきと活動できた体験は？」
 - 「失敗経験とその克服方法は？」
- 個人の動機づけやバリューを活かしたジョブマッチングのメカニズム

インターンシップ・プログラム

- 学生への取り組み
 - 企業インターンシップ
 - 非営利インターンシップ
- 現場に身をおくことにより
 - はたらくこと/ キャリアの意義を問い直す
 - 適性やバリューの振り返りと自己成長の機会
- 夏休み期間中1ヶ月のインターンシップと前後10コマ程度の研修 講義

今後のテーマ

- メンター/コーチ/キャリアアドバイザーの育成に関する研究
- キャリア自律時代の人事プロフェッショナルの育成に関する研究
- 若年層を対象とした自己理解ワークショップの研究開発
- 高校生を対象としたキャリア理解プログラムの開発